

おにぎりづくり

赤え小 二年 大山 ゆい

わたしは体が小さいから、大きくなるためにおこめをいっぱい食べるようにしています。でも、いつも妹と同じくらいしかたべれませ
ん。

学校のおべんとうの日に、わたしは、おかあさんといっしょに、おにぎりづくりをしました。おこめをけいりようカップではかったとき、おこめをこぼしてしまったら、おかあさんが

「おこめにはかみさまがいるんだよ。ぜんぶひろってね。」
といました。小さいおこめをひろうのはとてもたいへんでした。

おにぎりは、わたしの手のひらサイズのまあるい形にして、のりでかみの毛や目とはなと口をつくりました。たべるのがもったいないくらいかわいくできました。

学校でおべんとうをみんなでたべて、とてもおいしかったです。わたしのおにぎりをお友だちに見てもらいました。お友だちは、まぜごはんの人がいました。わたしもつくりたいです。

おにぎりをつくったことをおばあちゃんにでん話ではなしたら、おばあちゃんが、おこめをつくるのに百日かかると教えてくれました

た。のうぎょうの人は、おこめをつくるのになん日もなん日もかかりたいへんだと思います。だから、わたしはおこめをたいせつにして、たくさんたべたいと思います。